

第69回新潟県中学校陸上競技大会 参加校連絡

1 アスリートビブスについて

各校で規定の物を作成し、胸と背に留める。ただし、跳躍種目においては胸または背のどちらか一方でよい。新入生からの白布の大きさは、縦16cm×横24cm、2・3年生は旧ルールのサイズでよい。字の大きさは1字につき10cm×6cm、字の太さは、1, 5cmとし、色は男子は黒、女子は赤とする。

2 腰ナンバー標識について

1500m・3000mの出場者は主催者で用意したもの（シール式）を付けること。800m以下は各校で規定のものを準備すること。その際、四隅をきちんと留めること。

3 受付について

学校受付は、前日（16日）14:00～16:00、1・2日目（17・18日）7:30～8:30。100m側入場ゲートで行う。引率責任者は体温チェックシートを回収し健康状態を点検する。入場者は体温測定をしてから競技場へ入ること。また、体温チェックシートを提出した者へリストバンドを渡す。

競技役員の受付は1日目7:30～8:20、2日目7:00～7:50に行う。

4 代表者・役員の打ち合わせについて

1日目8:20から競技場正面玄関前で行う。代表者会議後、競技役員の打ち合わせを行う。

2日目7:50から競技場正面玄関前で競技役員の打ち合わせを行う。

5 スパイク・シューズについて

全天候型競技場につき、スパイクの長さは9mm以下、走高跳の場合は12mm以下のものを使用する。また、シューズ規則（フィールド競技 TR5.5 適用除外）が適用され、トラック種目においてはシューズの厚さを計測する場合がある。

6 競技、試技場への持ち込み品について

走高跳（2か所白色テーピング）、リレーのマーカー（最大50×400mmの白色テーピング）や砲丸投、棒高跳の滑り止め（炭酸マグネシウム）が必要な場合は、各校で用意しておく。ガムテープの使用は禁止。使用後は必ずはがすこと。

7 記録・番組編成の掲示場所

競技場正面スタンド入り口脇のガラス面に掲示する。

8 表彰について

決勝成績のアナウンス後、優勝者は正面玄関前の表彰選手控所に集合し、役員の指示に従うこと（競技が重複している場合は必ず代理人を出す）。リレーの表彰は男女各1位（4人）のみ閉会式で行う。

9 練習について

- （1）練習時のマーカーについてもガムテープの使用を禁止する。使用後は、必ずはがすこと。
- （2）棒高跳の公式練習時はゴムバーを使用する。

10 練習場について

- （1）競技中はウォームアップ場（サブグラウンド及び国旗掲揚塔裏の通路）を使用する。
- （2）砲丸投の練習は所定の場所で係員の指示に従って行う。練習用砲丸は各校で準備すること。
- （3）競技会前の練習について
 - ① 前日（16日）は、13:00～16:00まで競技場を開放する。
 - ② 1日目7:00～8:30（8:55開会式関係者集合）
2日目7:00～8:30（9:00競技開始）まで競技場を開放する。

- (4) 全ての練習場において、砲丸、ポール及びバトン以外の練習器具の持ち込みを禁止する。
※別紙、「公開練習及びウォーミングアップについて」に従うこと。

1 1 リレーオーダー用紙の提出について

ラウンドごとに、招集完了1時間前までに上部を1部、T I Cに提出すること。用紙は学校受付封筒に入れる。準決勝以降はT I Cに用意する。

1 2 役員の服装について

上は白のシャツまたはポロシャツ、下はグレーのズボン・スカート、または新潟陸協指定のハーフパンツとする。公認審判は審判章をつけること。

1 3 生徒役員の服装について

上下とも学校指定の体操着とする（半袖・ハーフパンツ）。天候によっては、雨具等を各自準備する。生徒役員用の帽子は主催者が用意する。

1 4 競技場の出入りについて

競技場には当該競技出場者及び大会役員、競技役員、生徒役員、許可を得た報道関係者以外立ち入り禁止とする。また、選手は正面スタンドの後方を通ること。

1 5 招集点呼について

【トラック競技】	※コロナ対策で招集所の混雑を避けるため、組ごとに時間が異なるので競技日程を確認すること。	
【フィールド競技】	競技開始時刻 5 0 分前開始	4 0 分前完了（砲丸投げ予選）
	競技開始時刻 4 0 分前開始	3 0 分前完了（棒高跳以外の決勝）
	競技開始時刻 7 0 分前開始	6 0 分前完了（棒高跳決勝）

1 6 棒高跳のポールの送り先

〒957-0021 新発田市五十公野 5724 番地 五十公野公園陸上競技場 Tel 0254-22-5244

1 7 全国大会への参加について

全国大会の申し込みは全国大会出場受付で用紙を受け取り、大会終了までに申し込みを済ませること。

1 8 その他

- (1) **本大会は、コロナウイルス感染症対策の観点から「無観客」で実施とする。ご理解・ご協力をお願いします。**
- (2) 貴重品の管理については、各校で責任をもって行うこと。主催者は責任を負わない。
- (3) ごみ袋を各校で用意し、必ず持ち帰るよう指導を徹底すること。
- (4) 大会に関する場所取りは、前日の競技場開放時間終了後（16：00）とする。それまでは行わない。競技場内の場所取りを希望するものは、前日（16日）の15時50分より100mスタート後方（大手門）に集合すること。
 - ・正面スタンドは全県での抽選とする。確保できる範囲は、最大ベンチ1列とし、密にならないように配慮すること。
 - ・芝スタンドは各地区でエリアを区切っており、地区ごとに抽選を行い、抽選順に従ってエリア内の場所取りを行う。各校テント1張りを目安とし、テント内が密にならないように配慮すること。
 - ・競技場外（公園内）を希望する場合は、利用日の7：30以降とし、それまでは行わない。一般利用者への配慮を行い、1日目終了後は必ず用具を持ち帰り、留め置きはしない。
- (5) 正面スタンドでのテントの設営、横断幕・のぼりの設置を禁止する。横断幕・のぼりの設置は、芝生スタンドの手すりのみとし、大会初日の競技場開放時間からとする。1日目終了後は、まくり上げひもで固定すること。
- (6) 頭髪・服装・態度など中学生としての規則を守り、きちんとしたマナーで大会に参加するよう事前指導を徹底すること。
- (7) 選手は競技場へは装飾品（ネックレス、ブレスレット等）をつけての入場はできない。
- (8) リレーに参加する学校は、同一のユニホームで出場することが望ましい。
- (9) 開会式は各校控え場所で参加することを原則とするが、トラック競技2番目、フィールド競技3番目までの競技に出場する選手の参加は、参加校の判断に委ねる。
- (10) 駐車場は別紙プリント通りとする。なお、競技場前は駐車禁止とする。

競 技 注 意 事 項

- 1 競技は2021年日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会要項・競技注意事項による。ただし、スタートの不適切行為で、2度のイエローカードの提示を受けた競技者については、当該種目のみ失格とし、それ以後のすべての種目から除外しない。
- 2 ウォーミングアップ場はサブグラウンドとバックストレート裏とする。投てき練習場はサブグラウンドに設けるので、定められた場所で行い、係員の指示に従うこと。
- 3 競技者は規定のアスリートビブスをユニフォームの背と胸につける。ただし、棒高跳、走高跳、走幅跳の競技者は背又は胸の片側だけでよい。
トラック競技出場者は腰ナンバー標識を右腰につける。1500m以上の競技は主催者側で用意する。
- 4 競技場は全て全天候型のため、9mm以下のスパイクを使用する。ただし走高跳は12mm以下のスパイクを使用する。
- 5 招集点呼は次のように行う。
 - (1) 競技者は招集完了時刻までに招集所に集合し、最終点呼を受ける。その際、役員にアスリートビブスとスパイクおよびシューズの厚さ(トラック競技 TR5.5 適用。フィールド競技 TR5.5 適用除外)、競技場内への持ち込み物品の確認を受けたのち、役員の誘導に従って入場する。
 - (2) 2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ、その旨を本人又は代理人が当該競技の招集完了時刻前に役員に申し出ること。
 - (3) 招集時刻については、その開始時刻を基準とし、下記のように定める。

トラック	予 選		準 決 勝		決 勝	
	100m ・ 200m		100m ・ 200m		100m ・ 200m	
	400m ・ 800m				400m ・ 800m	
	1500m ・ 3000m		ハードル ・ リレー		1500m ・ 3000m	
	ハードル ・ リレー				ハードル ・ リレー	
フィールド	開 始	完 了	開 始	完 了	開 始	完 了
	25分前	15分前	25分前	15分前	25分前	15分前
	予選			決勝		
	走 幅 跳		砲 丸 投		走高跳・走幅跳・砲丸投	
四種競技	開 始	完 了	開 始	完 了	開 始	完 了
	40分前	30分前	50分前	40分前	40分前	30分前
					70分前	60分前
四種競技	トラック競技				25分前	15分前
	フィールド競技				30分前	20分前
	第2種目以降についても招集所で競技者係から点呼を受ける。					

- (4) 招集点呼に遅れたものは競技に出られない。

- 6 トラック競技の組み合わせと走路順、フィールド競技の試技順について
 - (1) トラック競技の予選ならびにフィールド競技の全種目については、左側の数字で示す。
 - (2) 準決勝・決勝の場合は総務が抽選して決定し、掲示する。

7 競技方法について

- (1) 100m・200m・ハードル・リレー競技は準決勝を行う。
- (2) トラック競技では次のラウンド進出のためにプラスアルファ方式を採用する。同記録があり、レーン数が不足するときは写真判定主任が同記録者の写真を拡大して、より細かく優劣を判定して進出者を決める。それでも決められないときは抽選とする。ただし、同組の場合は着順優先とする。次のラウンド進出のためにプラスアルファ方式を採用する。
- (3) 走高跳・棒高跳のバーの上げかたは次の通りとする。ただし状況により変更することもある。

《 走高跳 》

男子	(練習 155)	160・165・170・175・180・183・185	以後 2 cm きざみ
女子	(練習 130)	135・140・145・150・155・158・160	以後 2 cm きざみ

《四種走高跳》

男子	(練習 135・150)	138・141	以後 3 cm きざみ
女子	(練習 118・133)	121・124	以後 3 cm きざみ

*練習の高さは希望による

*人数を均等に分けた 2 グループで行う。

*記録のない者（最初の高さを跳べない者）は 0 点とする。

《 棒高跳 》

(練習 260・360・400)	270・280	以後 10 cm きざみ
------------------	---------	--------------

- (4) 走幅跳・砲丸投の予選通過標準記録は次のとおりとする。なお、状況によって当該審判長の判断により変更することがある。

《 走幅跳 》	男子	6 m 5 5	女子	5 m 4 5
《 砲丸投 》	男子	1 3 m 0 0	女子	1 2 m 5 0

予選通過標準記録を越えた者が 12 名に満たなかった場合、決勝進出者は予選成績により追加補充される。同記録の競技者は、競技規則第 TR25.22 を適応する。
- (5) ジャンプオフ（第 1 位決定戦）のバーの上げ下げは、走高跳は 2 cm、棒高跳は 5 cm とする。
- (6) フィールド競技（長さの競技）は計測ラインを設けない。
- (7) 800m はセパレートスタートとし、ブレイクライン通過後はオープンとなる。
- (8) リレーのオーダー用紙は各ラウンドとも第 1 組目の招集完了 1 時間前までに T I C へ 1 部提出する。（オーダー用紙は予選：学校受付時にわたす。準決勝以降：T I C におく。）
- (9) 棒高跳の競技者は支柱の移動について、試技前に係員に申し出ること。
- (10) 競技用具は会場備え付けのものを使用する。ただし、棒高跳のポールは各自のものを使用する。

- 8 各種目 1 位に優勝杯（持ち回り）とメダルを授与する。トラック競技及びフィールド競技の優勝者は競技終了後、直ちに役員の指示に従い、表彰選手控え所へ移動すること。また、8 位まで賞状を用意するので、エントランス脇通路に顧問が受け取りにくること。

9 マナー等について

- (1) 競技場内には該当競技の競技者および役員以外は立ち入りを禁止する。
- (2) リレーを除くトラック競技のスタート前の更衣については次のように行う。
 - ・袋（かご）に入れる → 生徒役員がフィニッシュまで運ぶ → フィニッシュ付近で受け取る
- (3) 自分のゴミは必ず自分で持ち帰る。
- (4) 体に装着するネックレスやブレスレットなどは禁止とする。
- (5) 競技等では中学生らしくキビキビとした態度で行動する。また、役員や監督の先生の指示に従うこと。

公開練習要項

すべての練習場において砲丸・ポール・バトン以外の練習器具の持ち込みを禁止する。
登録選手以外の利用を禁止する。

※練習器具とはミニハードル・簡易ハードル・メディシンボール等です。不明な点は係役員にお尋ねください。

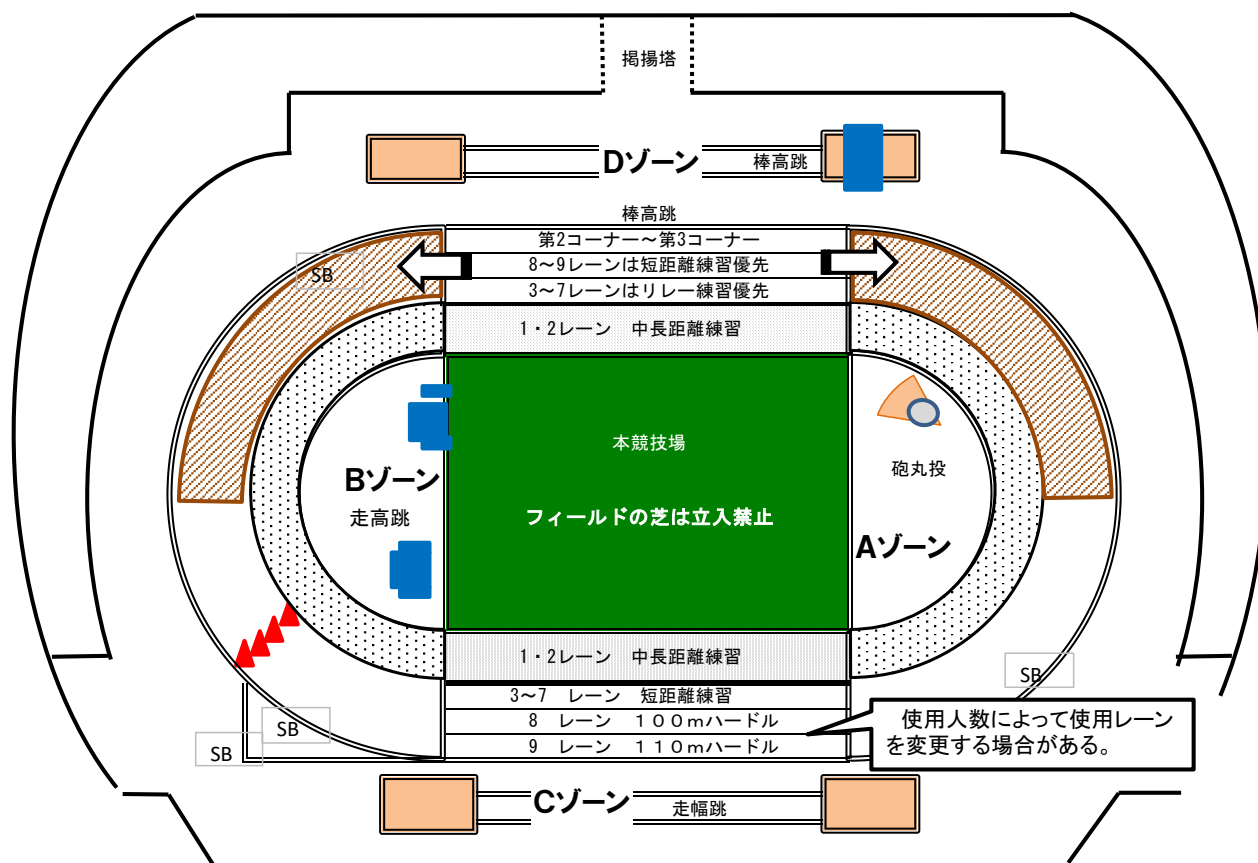
1 本競技場 7月16日(金)前日【時間 13:00~16:00】

<トラック>

- ◇周回1・2レーン・・・中長距離 ※W-up (Jog) として使用しないこと。
- ◇ホームストレート3~5レーン・・・短距離
- ◇ホームストレート6~7レーン・・・100mハードル
- ◇ホームストレート8~9レーン・・・110mハードル
- ◇バックストレート第2、第3コーナーのテークオーバーゾーン3~7レーン・・・リレー練習優先
- ◇バックストレート第2~第3コーナー8~9レーン・・・短距離練習優先
- ◇トラック外周(グリーンのオールウェザー)・・・W-upのためのJog

<フィールド>

- ◇走高跳(Bゾーン) 棒高跳(Dゾーン) 走幅跳(Cゾーン) 砲丸投(Aゾーン・ウォームアップ場)
は用具を設置した場所のみ練習可。
※通行も含め芝生内へは一切「立入禁止」です。



公開練習要項

すべての練習場において砲丸・ポール・バトン以外の練習器具の持ち込みを禁止する。
登録選手以外の利用を禁止する。

※練習器具とはミニハードル・簡易ハードル・メディシンボール等です。不明な点は係役員にお尋ねください。

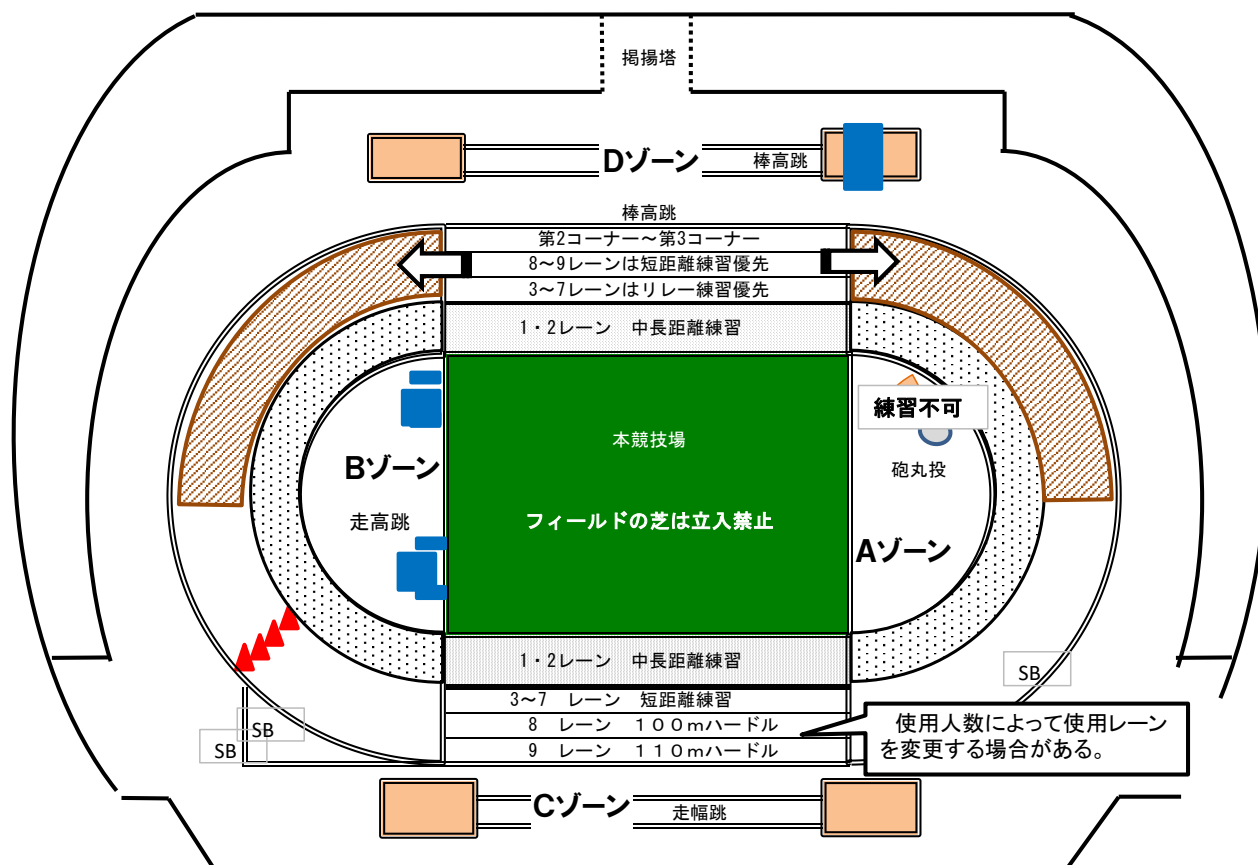
1 本競技場 7月17日(土)【時間7:00～8:30】

<トラック>

- ◇周回1・2レーン・・・中長距離 ※W-up (Jog) として使用しないこと。
- ◇ホームストレート3～5レーン・・・短距離
- ◇ホームストレート6～7レーン・・・100mハードル
- ◇ホームストレート8～9レーン・・・110mハードル
- ◇バックストレート第2、第3コーナーのテークオーバーゾーン3～7レーン・・・リレー練習優先
- ◇バックストレート第2～第3コーナー8～9レーン・・・短距離練習優先
- ◇トラック外周(グリーンのオールウェザー)・・・W-upのためのJog

<フィールド>

- ◇走高跳(Bゾーン) 棒高跳(Dゾーン) 走幅跳(Cゾーン) 砲丸投(ウォームアップ場)
- は用具を設置した場所のみ練習可。
- ※通行も含め芝生内へは一切「立入禁止」です。



公開練習要項

すべての練習場において砲丸・ポール・バトン以外の練習器具の持ち込みを禁止する。
登録選手以外の利用を禁止する。

※練習器具とはミニハードル・簡易ハードル・メディシンボール等です。不明な点は係役員にお尋ねください。

1 本競技場 7月18日(日)【時間7:00～8:30】

<トラック>

- ◇周回1・2レーン・・・中長距離 ※W-up (Jog) として使用しないこと。
- ◇ホームストレート3～6レーン・・・短距離
- ◇ホームストレート7～9レーン・・・100mハードル
- ◇バックストレート第2、第3コーナーのテークオーバーゾーン3～7レーン・・・リレー練習優先
- ◇バックストレート第2～第3コーナー8～9レーン・・・短距離練習優先
- ◇トラック外周(グリーンのオールウェザー)・・・W-upのためのJog

<フィールド>

- ◇走高跳(Bゾーン) 走幅跳(Dゾーン) 走幅跳(Cゾーン) 砲丸投(ウォームアップ場)
は用具を設置した場所のみ練習可。
- ※通行も含め芝生内へは一切「立入禁止」です。

